

第4次幸田町食育推進計画

概要版

知る・わかる・できる・支える 食育の推進



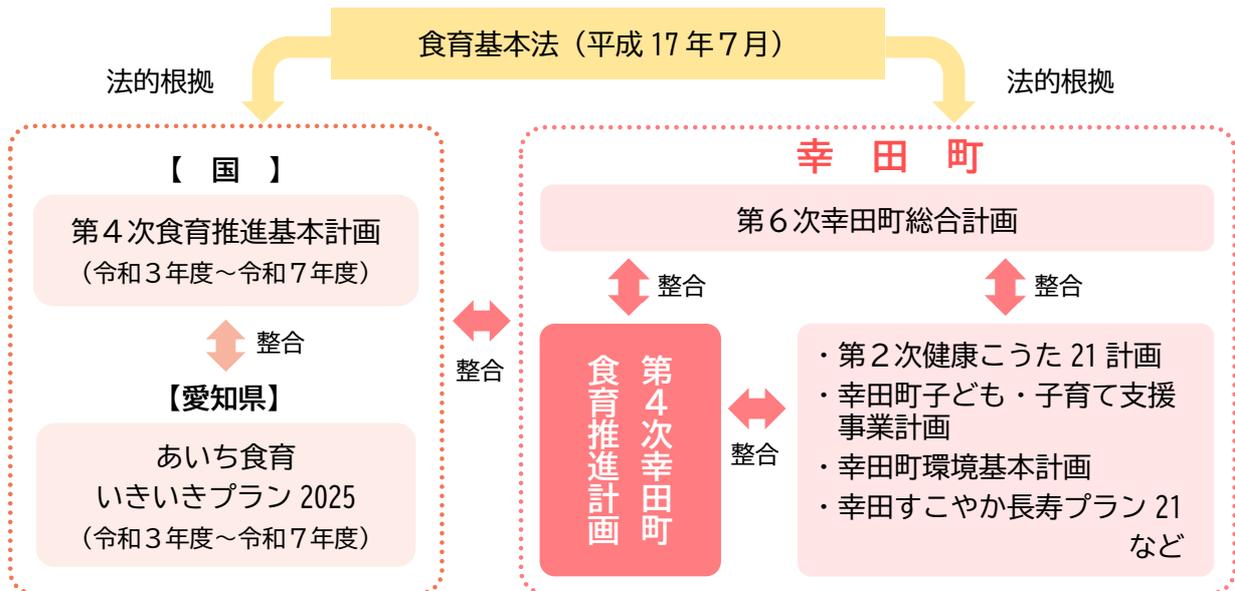
令和4年3月
幸 田 町



1 / 計画策定の背景

本町においては、食や健康を取りまく社会情勢が変化中、計画の進捗状況を分析し、より地域の実情に沿った食育に関する施策を計画的に推進していくために、計画を見直し、新たに第4次幸田町食育推進計画を策定しました。

2 / 計画の位置づけ



3 / 計画期間

本計画の期間は、令和4年度を初年度とし、令和8年度を目標年度とする5年間の計画です。計画期間中に状況の変化などが生じた場合には、必要に応じて見直すこととします。

4 / 基本理念

食は、人が生きていくために欠かせないものであり、生涯にわたって心身ともに健康でいきいきと暮らすための基礎となるものです。本計画は第6次幸田町総合計画と整合を図り、町民一人ひとりが、食に関心をもち、食を楽しみ、健全な食生活を実践する基本的な力を身につけ、健やかな心と体、豊かな人間性を育み、生涯を通じていきいきと暮らせるために食育を推進します。

また、食育に関する地域の資源をいかながら、行政だけではなく、地域、学校、職域、生産者、関係機関等が、協働で住民の食育の推進を支援し、健やかな生活を営むことができるまちづくりを推進します。



知る・わかる・できる・支える
食育の推進



5 / 計画の体系図

[基本理念]

[基本目標]

[取組]

知る・わかる・できる・支える
食育の推進

1 健康な体をつくる食生活の推進

(1) ライフスタイルに即したバランスのとれた食生活の実践

(2) 生活習慣病予防や適性体重維持の推進

(3) 食の安全・安心に関する信頼の構築

2 豊かな人間形成と食文化の醸成

(1) 食を楽しむゆとりの積極的な確保

(2) 体験や交流を通じた豊かな人間性の育成と食の理解促進

(3) 日本の食文化や郷土料理等の理解と継承

3 環境保全型の食環境整備の推進

(1) 食生活における環境への配慮の徹底

(2) 農林水産業への理解と地産地消の推進

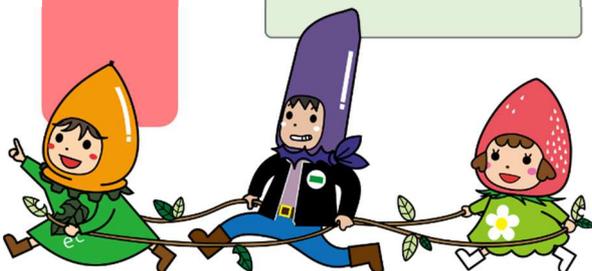
(3) 農林水産業や食品関連産業における環境への配慮の徹底

4 食育を推進する仕組みの整備

(1) 食育にかかる人材の育成と活動の充実

(2) 多様な関係者による役割分担とネットワークの活用

(3) いいともあいち運動の推進と充実



6 / 施策の展開

(1) 健康な体をつくる食生活の推進

取組み	町民の取組み	市・団体の取組み
ライフスタイルに即した バランスのとれた食生活の 実践	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝早起きを心がけ生活のリズムを整えましょう。 ○栄養バランスの整った食事を取り入れましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「早寝・早起き・朝ごはん」運動の積極的な推進 ○ライフステージに合わせた食生活支援や食生活の情報提供
生活習慣病予防や 適性体重維持の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活にウォーキング等を取り入れ、適正体重を維持しましょう。 ○歯を大切にしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康診査・保健指導の充実
食の安全・安心に関する 信頼の構築	<ul style="list-style-type: none"> ○地元産農作物の購入により、新鮮で安全・安心な食事をとりましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○食の安全性に関する情報提供 ○食の安全の確保



(2) 豊かな人間形成と食文化の醸成

取組み	町民の取組み	市・団体の取組み
食を楽しむゆとりの積極的 な確保	<ul style="list-style-type: none"> ○五感を使って食事を楽しみましょう。 ○食事のマナーを身に付けましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭での食を通じたコミュニケーションの促進 ○給食等を通じたコミュニケーションの促進
体験や交流を通じた豊かな 人間性の育成と食の理解促進	<ul style="list-style-type: none"> ○食べ物の生産現場を見学・体験しましょう。 ○「食」への感謝の心を育みましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○料理教室の充実 ○給食センターにおける食に関する体験活動の充実
日本の食文化や郷土料理等 の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> ○食文化を継承しましょう。 ○旬の食材を食事へ利用しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本型食生活の推進 ○子どもに対する食事作法の習得



(3) 環境保全型の食環境整備の推進

取組み	町民の取組み	市・団体の取組み
食生活における環境への配慮の徹底	○地域の農業について、理解を深めましょう。	○地場産業の消費宣伝 ○給食等への地場産物利用のための体制・条件整備
農林水産業への理解と地産地消の推進	○地産地消の良さを学びましょう。 ○地域の農業や農作物について、理解を深めましょう。	○地産地消を実践する料理レシピの普及・啓発 ○地域農業・農作物を学ぶ学校教育等の充実
農林水産業や食品関連産業における環境への配慮の徹底	○「もったいない」という気持ちを持ち、無駄を減らしましょう。 ○食品容器のリサイクルに参加・協力しましょう。	○食品ロス削減の推進 ○環境にやさしい農業の推進

(4) 食育を推進する仕組みの整備

取組み	町民の取組み	市・団体の取組み
食育にかかる人材の育成と活動の充実	○食に関わる関係者の育成等の取組みを理解しましょう。	○食育推進にあたる人材の活動の支援及び促進 ○社会人を対象とした推進体制の充実
多様な関係者による役割分担とネットワークの活用	○地域の農業や農地を守るための活動に、地域で積極的に参加しましょう。	○活動主体同士の情報共有と連携のさらなる強化 ○食育に関する情報発信の充実
いいともあいち運動の推進と充実	○「いいともあいち運動」に関心を持ち、理解しましょう。	○運動の定着促進 ○協働活動の充実



7 / 数値目標

数値目標は、本計画における4つの基本目標の達成状況を客観的に把握・評価するために定めたもので、計画や取組みに反映し活用します。下表は、アンケート結果からの課題や計画等に基づき設定しました。



基本目標1 健康な体をつくる食生活の推進のための目標

指標	対象	現状値(R3)	目標値(R8)
朝食を毎日食べている人の割合 (「毎日食べている」人の割合の増加を目指します)	園児	90.0%	100.0%
	小学生	87.4%	100.0%
	中学生	82.0%	100.0%
	保護者(園)	81.5%	100.0%
	保護者(小中)	83.2%	100.0%
「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べる人の割合 (「1日2回以上」の割合の増加を目指します)	小学生	53.5%	80.0%
	中学生	60.7%	80.0%
	保護者(園)	36.7%	80.0%
	保護者(小中)	39.2%	80.0%
食育について知っている人の割合 (小中学生、保護者ともに、「言葉も内容もよく知っている」及び「言葉も内容もおおよそ知っている」人の割合の増加を目指します)	小学生	35.3%	90.0%
	中学生	38.8%	90.0%
食育について何らかの行動や活動をしていない人の割合 (何らかの行動や活動をしていない人の割合の減少を目指します)	保護者(園)	1.4%	0.0%
	保護者(小中)	42.9%	30.0%

基本目標2 豊かな人間形成と食文化の醸成のための目標

指標	対象	現状値(R3)	目標値(R8)
夕食を家族(大人)と一緒に食べている人の割合 (「毎日一緒に食べている」人の割合の増加を目指します)	小学生	66.5%	90.0%
	中学生	57.8%	90.0%
	保護者(園)	87.9%	95.0%
	保護者(小中)	71.6%	90.0%
家族での食事の時間が楽しいと感じる人の割合 (「毎日とても楽しい」及び「楽しい時が多い」の割合の増加を目指します)	小学生	76.2%	80.0%
	中学生	70.0%	80.0%
	保護者(園)	71.9%	80.0%
	保護者(小中)	74.8%	80.0%
学校以外で体験学習(田植えや稲刈り、野菜づくりなど)に参加したことがある人の割合	小学生	54.3%	70.0%
	中学生	60.7%	80.0%

基本目標3 環境保全型の食環境整備の推進のための目標

指標	対象	現状値(R3)	目標値(R8)
幸田町で収穫される特産物を4品目以上知っている人の割合 (各種イベントでの紹介や産直施設での適切な産地表示等により周知し、地元産農作物を知っている人の増加を目指します) (幸田町で作られている有名な野菜やくだもの8種中4種以上知っている)	小学生	39.4%	80.0%
	中学生	45.1%	80.0%
地産地消に関心のある人の割合 (「非常に関心のある」及び「どちらかといえば関心がある」の割合の増加を目指します)	保護者(園)	67.6%	80.0%
	保護者(小中)	75.9%	80.0%
食材の廃棄や食べ残しを減らす取組みをしている人の割合 (「毎日行っている」人の割合の増加を目指します)	保護者(園)	46.3%	60.0%
	保護者(小中)	49.6%	60.0%

基本目標4 食育を推進する仕組みの整備のための目標

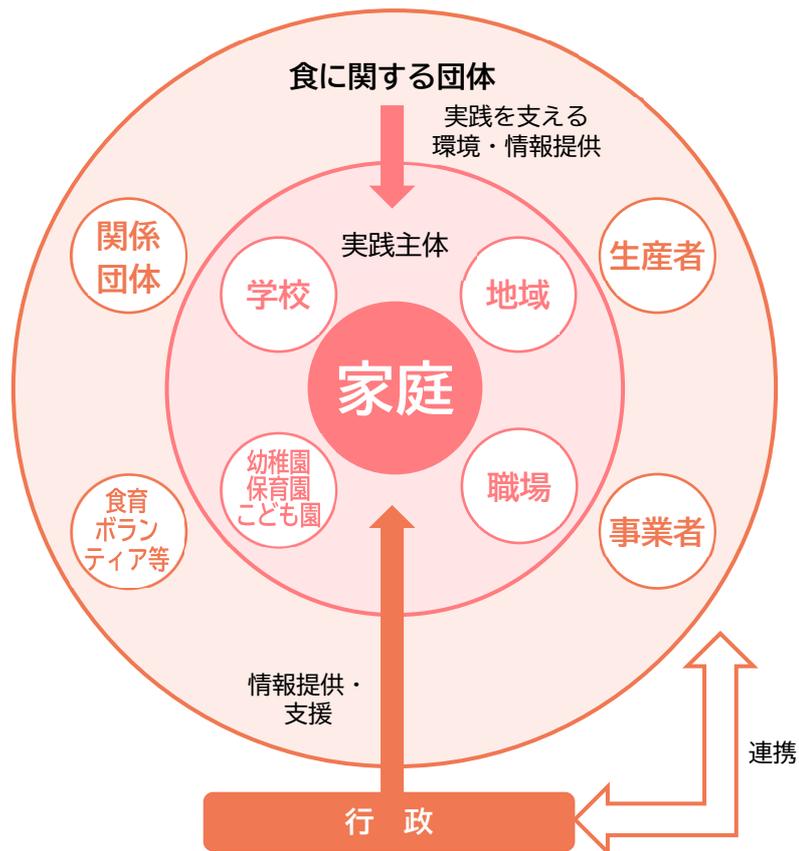
指標	対象	現状値(R3)	目標値(R8)
「こうた食生活改善ボランティア」を知っている人の割合 (「知っている」「名前を聞いたことがあるが、内容までは知らない」人の割合の増加を目指します)	小・中学生	13.3%	20.0%
	保護者(園)	13.0%	20.0%
	保護者(小中)	12.1%	20.0%
「こうた食生活改善ボランティア」の活動に興味・関心がある人の割合 (「非常に興味・関心がある」「どちらかといえば興味・関心がある」人の割合の増加を目指します)	小・中学生	7.5%	10.0%
	保護者(園)	6.3%	10.0%
	保護者(小中)	3.6%	10.0%
「いいともあいち運動」を知っている人の割合 ※新規指標のため、現状値が未記載となっています。	小学生	—	25.0%
	中学生	—	25.0%
	保護者(園)	—	25.0%
	保護者(小中)	—	25.0%



8 / 食育に関わる連携・協働体制の構築

食育を推進するためには、食に関する様々な団体の連携が重要です。家庭をはじめとした実践主体が、食育活動に取り組むために、行政や食に関わる団体等が連携し、ライフステージに応じた食生活の実践に必要な情報提供や、魅力的な食育活動の機会の提供を行います。

食育に関わる連携・協働体制の構築のイメージ図



第4次幸田町食育推進計画【概要版】

令和4年3月

発行：幸田町 産業振興課

〒444-0192

愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1

電話：0564-62-1111（代表）

FAX：0564-63-5139